

# 半期ディスクロージャー誌

(2017年3月1日～2017年8月31日)

平成 29 年 8 月



## I. ごあいさつ

いつも JA 北さつまをご利用いただき、ありがとうございます。

当 JA は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるようリレーションシップバンキング（長期的な信頼関係にもとづく金融業務）の機能強化に向け鋭意取り組んでおります。

この小冊子は、皆さま方の当 JA に対するご理解を更に深めていただくため、自主的に、平成 29 年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズしたものです。

是非、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成 29 年 8 月

代表理事組合長 春田 和則

## II. 当 JA の概要〔平成 29 年 8 月末現在〕

名 称	北さつま農業協同組合
職 員 数	562 人（常傭的臨時雇用者 226 人含む）
組合員数	正組合員 9,394 人 准組合員 8,336 人
出 資 金	3,387 百万円
貯 金 残 高	136,650 百万円
貸 出 金 残 高	28,218 百万円

### 店舗一覧

店 舗 名	住 所	電話番号	ATM 設置台数
本 所	薩摩郡さつま町虎居 745 番地	☎ 0996-53-1121	2 台
川内総合支所	薩摩川内市若松町 9 番 17 号	☎ 0996-22-4131	1 台
伊佐総合支所	伊佐市大口上町 30 番地 6	☎ 0995-22-1431	1 台
上川内支所	薩摩川内市上川内町 3302 番地 1	☎ 0996-22-2541	1 台
隈之城支所	薩摩川内市隈之城町 1859 番地 3	☎ 0996-22-2124	
水引支所	薩摩川内市水引町 7599 番地 1	☎ 0996-26-2121	
高江支所	薩摩川内市高江町 630 番地 2	☎ 0996-27-2106	
永利支所	薩摩川内市平佐町 1800 番地 1	☎ 0996-22-7203	1 台
東郷支所	薩摩川内市東郷町斧淵 333 番地 1	☎ 0996-42-1211	1 台
樋脇支所	薩摩川内市樋脇町市比野 174 番地 1	☎ 0996-38-0004	
入来支所	薩摩川内市入来町浦之名 7460 番地	☎ 0996-44-2311	1 台
こしき支所	薩摩川内市上甕町中甕 269 番地	☎ 09969-2-0002	
平川支所	薩摩郡さつま町平川 7463 番地	☎ 0996-54-2217	

店 舗 名	住 所	電話番号	ATM 設置台数
山 崎 支 所	薩摩郡さつま町山崎 1083 番地	☎ 0996-56-8311	
鶴 田 支 所	薩摩郡さつま町神子 756 番地	☎ 0996-59-2002	
薩 摩 支 所	薩摩郡さつま町求名 12837 番地	☎ 0996-57-1211	1 台
祁 答 院 支 所	薩摩川内市祁答院町下手 2794 番地	☎ 0996-55-1151	1 台
山 野 支 所	伊佐市大口山野 4201 番地 2	☎ 0995-22-1631	
羽 月 支 所	伊佐市大口下殿 563 番地	☎ 0995-22-1411	
曾 木 支 所	伊佐市大口曾木 1268 番地	☎ 0995-25-1311	
菱 刈 支 所	伊佐市菱刈前目 670 番地 1	☎ 0995-26-1241	
本 城 支 所	伊佐市菱刈南浦 3283 番地 1	☎ 0995-26-0045	
下 甕 出 張 所	薩摩川内市下甕町手打 1264 番地	☎ 09969-7-0002	
鹿 島 事 業 所	薩摩川内市鹿島町藺牟田 1591 番地	☎ 09969-4-2005	

信用事業店舗以外の自動化機器の設置場所

ATM	さつま町役場 本庁 Aコープさつま店 Aコープ市比野店 Aコープ菱刈店 旧永野支所 旧伊佐駅前配送センター 日本特殊陶業(株)鹿児島宮之城工場	各 1 台
-----	---	-------

組合員組織の状況

(単位：人)

組 織 名		構 成 員 数	組 織 名		構 成 員 数
川 内 地 区	北さつま農協川内ごぼう部会	28	さ つ ま 地 区	北さつま農協さつま茶業部会	28
	北さつま農協川内やまのいも部会	46		北さつま農協(薩摩東部地区)筍生産振興会	213
	北さつま農協川内南瓜部会	16		北さつま農協水稻部会さつま地区	105
	北さつま農協川内ゴーヤー部会	73		中津川採種生産組合	32
	唐浜らっきょう部会	69		JA北さつま さつま農機愛用者クラブ	220
	川内地区肉用牛振興協議会	198	伊 佐 地 区	北さつま農協伊佐地区青壮年部	16
	肥 育 部 会	8		北さつま農協水田ごぼう部会	25
	養 鶏 部 会	6		北さつま農協伊佐金山ねぎ振興会	74
	北さつま農協薩摩川内茶業部会	31		北さつま農協伊佐カボチャ振興会	131
	北さつま農協川内たけのこ部会	174		北さつま農協果樹振興会伊佐ギンナン部会	15
	北さつま農協薩摩川内青色申告会	76		北さつま農協伊佐大ロゴーヤー生産振興会	6
	JA北さつま 川内農機愛用者クラブ	81		伊佐市給食用野菜生産者会	29
さ つ ま 地 区	北さつま農協さつま地区青壮年部	35		産直センター出荷者協議会	258
	北さつま農協さつまごぼう部会	12		伊佐地区肉用牛振興協議会	268
	北さつま農協さつまかぼちゃ部会	68		北さつま農協伊佐青色申告会	254
	北さつま農協さつまさといも部会	38	北さつま農協県認証伊佐米推進部会	95	
	北さつま農協さつま豆類部会	34	全 体	JA北さつま女性組織協議会	1,256
	宮之城ちくりん館出荷者協議会	374		北さつま農協肉用牛振興協議会	948
	本所地区肉用牛振興協議会	482		北さつま農協果樹部会	213
	さつまブロイラー部会	5		北さつま農協いちご部会	34
	コープかごしま産直養豚部会	4		北さつま農協トマト部会	16
	養 豚 部 会	5		北さつま農協少量多品目産直部会	194
	北さつま農協さつま青色振興会	280		北さつま農協肥育牛部会	10
さつま地区糶摺組合	53				

### Ⅲ. 開示項目

#### 1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成29年8月末	平成29年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	780	796	△16
危険債権	101	106	△5
要管理債権	19	12	7
小計	900	914	△14
正常債権	27,467	27,098	369
合計	28,367	28,012	355

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、更生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。（以下「破産更生債権等」という。）自己査定では、破綻先債権及び実質破綻先債権にあたる。

注2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状況及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権。自己査定では、破綻懸念先債権にあたる。

注3：要管理債権

自己査定において要注意に区分された債務者に対する債権のうち、3ヶ月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権。

注4：正常債権

債務者の財務状況及び経営成績に特に問題がない債権であり、破産更生債権等・危険債権及び要管理債権以外の債権をいう。

## 2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成 29 年 8 月末	平成 29 年 2 月末
11.30%	11.42 %

(注)

「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成 18 年金融庁・農水省告示第 2 号）（バーゼルⅢ）に基づき算出しております。

## 3. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成 29 年 8 月末	平成 29 年 2 月末	平成 28 年 8 月末
貯 金	136,650	134,912	134,743
貸 出 金	28,218	27,835	29,435
預 金	103,586	102,053	100,244
有価証券	—	—	—

## 4. 有価証券等時価情報

(1) 有価証券の時価情報

【売買目的有価証券】

(単位：百万円)

	平成 29 年 8 月末		平成 29 年 2 月末	
	貸借対照表計上額	当年度の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当年度の損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	—	—	—	—

【満期保有目的の債権】

(単位：百万円)

	種 類	平成 29 年 8 月 末			平成 29 年 2 月 末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借 対照表計上 額を超える もの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	政府保証債	—	—	—	—	—	—
	金 融 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	その他の証券	—	—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—	—	—	
時価が貸借 対照表計上 額を超えな いもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	政府保証債	—	—	—	—	—	—
	金 融 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	その他の証券	—	—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—	—	—	
合 計		—	—	—	—	—	—

【その他有価証券】

(単位：百万円)

	種 類	平成 29 年 8 月 末			平成 29 年 2 月 末		
		貸借対照表 計上額	取得原価又 は償却原価	差 額	貸借対照表 計上額	取得原価又 は償却原価	差 額
貸借対照表 計上額が取 得原価又は 償却原価を 超えるもの	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	—	—	—	—	—	—
	国際	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他の証券	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
貸借対照表 計上額が取 得原価又は 償却原価を 超えないも の	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	—	—	—	—	—	—
	国際	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他の証券	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—



#### IV. 地域貢献活動

当 JA は、川内川流域に沿った JA さつま川内、JA さつま、JA 伊佐の 3JA が足腰の強い JA をつくるため、平成 22 年 3 月に大同合併した本県初の郡域を超える地区を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関でもあります。

当 JA の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当 JA では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当 JA は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JA の総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

当 JA は自らの自己改革を着実に実践し、安心・安全な国産農畜産物の安定供給を将来的にわたって実現するとともに、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組んでおり、総合事業(営農・経済、生活・購買、信用、共済、介護、直売・加工等)を通じて、組合員と地域住民の生活のインフラの一翼として役割を發揮します。

また、「健全な経営体質」と「透明感のある組織運営」を構築するため、財務体質の健全性向上に努め、リスク管理態勢の確立とコンプライアンスを重視した職場づくりに取り組みます。

#### 1. 地域からの資金調達の状況

##### (1) 貯金積金残高

当 JA では、組合員はもちろん地域住民の皆さまや事業主の皆さまからの貯金をお預かりしています。

**【貯金積金残高 136,650 百万円】**

##### (2) 貯金商品

毎年、夏・冬限定の定期貯金キャンペーンを実施しています。

また、退職金専用定期貯金「セカンドライフ」や相続定期貯金「想いやり」等の商品も取り扱っておりますので、本所・各総合支所・各支所窓口へご照会ください。



### 3. 文化的・社会的貢献に関する活動

#### (1) 文化的・社会的貢献

信頼される「皆さまのJA」をめざして、地域の方々と心の通うおつきあいを願い、地域の諸行事にも積極的に参加しています。

私たちはこれからも、地域の皆さまとのふれあいを大切に、地域社会のお役に立っていきたいと考えています。

#### ○ 地域諸行事への参加

四季を通じて開催される各地区の祭りや行事等にも地域社会の一員として、積極的に参加しています。



#### ○ 地域住民の安全に一役

交通事故対策事業のひとつとして、交通安全広報車をさつま町役場本庁と伊佐市役所へ、交通安全タスキを薩摩川内市へ、自転車シミュレーターを各地区の交通安全協会へ寄贈し、組合員及び地域住民の安全に奉仕しています。

#### ○ 交通安全運動にも積極的

年間を通じて実施される交通安全運動期間中、通勤・通学時の立哨や独自の交通安全キャンペーンに積極的に取り組んでいます。



#### ○ 地産地消・食農教育への取り組み

住みよい豊かな社会づくりに貢献するため、生産者と消費者・次世代など地域住民と連携して食農教育を推進するとともに、外部に向かって働きかけを強化するなど地域の共感と支持を得る活動を展開し仲間づくりに取り組んでいます。また、学校給食への地元農産物の提供も行っています。



## ○ 健康管理活動への取り組み

行政、JA 鹿児島県厚生連と一体となった組合員・地域住民の健康管理活動を実施し、巡回健診においては健診料の一部助成を行っています。また、JA 女性部部員が中心となり、高齢者に優しい福祉活動も行っています。

## ○ 各種イベント実施

当 JA は、農産物の収穫を祝うとともに、組合員をはじめ地域の皆さまへの感謝をこめて「ふれあい農業祭」を毎年 11 月に開催しています。また、管内で開催される産業祭、ふるさと祭り等には、地域 JA として支援・協力をを行い積極的に参加しています。

## (2) 利用者ネットワーク化への取り組み

### ○ 年金友の会

(目的) 友の会々員のスポーツと健康増進を通じて、会員相互の親睦と交流を図っています。なお、新会員募集として「年金なかよしキャンペーン」を実施しています。

昭和 63 年 9 月開始 (ゲートボール大会) 毎年 8 ～ 9 月実施

平成 9 年 10 月開始 (グラウンドゴルフ大会) 毎年 9 ～10 月実施

平成 27 年 8 月開始 (ゴルフ大会)

平成 28 年 8 月開始 (女性の会)

会員数 13,247 名 (平成 29 年 8 月末現在)

### ○ 年金相談会の開催

当 JA 顧問の社会保険労務士により、年金受給者・受給間近の方等を対象とした「年金相談会」を開催し、わかりやすい年金のしくみと豊かな老後生活の支援を行っています。

## (3) 情報提供活動

毎月 1 回、JA 広報誌「くろーばー」を発行し、地域の情報や園芸ワンポイント、地元農産物を使った料理のレシピなど、JA ならではの暮らしに役立つ情報を提供しています。また、JA 北さつまホームページ (<http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/>) を開設し、JA・地域の情報をグローバルに発信しています。

